

公表

第55回技能五輪全国大会「木型」職種 競技課題

11月24日（金）

午前 競技場下見、作業準備〔集合 9時00分、終了 12時00分（予定）〕
午後 開会式

競技時間

標準時間	9時間30分
打切時間	10時間00分

時間配分

第1日 11月25日（土）

午前	集合	8時15分
	競技開始	8時30分
	昼食（休憩）	自12時00分 至13時00分
午後	競技開始	13時00分
	終了	16時30分

第2日 11月26日（日）

午前	集合	8時15分
	競技開始	8時30分
	標準時間	11時00分
	終了	11時30分

公 表

第55回技能五輪全国大会 「木型」職種 課題仕様

別紙図面「鋳物（F C）素材図」を下記仕様及び注意事項にもとづいて
鋳造部品木型の外型を製作しなさい。

仕様

1. 標準時間を9時間30分とし、作業時間は30分の延長を認める。
従って、打ち切り時間は10時間00分となる。
2. 模型は鋳鉄鋳造用とし、収縮代10／1000を加算すること。
3. 仕上代は「鋳物（F C）素材図」に反映すみなので、付加しない。
4. 図面に示されたR面は全てつけること。但し、内R5mm以下は樹脂面でよい。
5. 主要な基準線は、すべてけがくこと。
6. 幅木部分以外の抜き勾配はつけないこと。

注意

1. 公表図はA3（縮小図），競技当日支給図はA2とする。
2. 製品は持参塗料で塗装すること。
3. 完成した鋳造部品の木型は返却いたしません。
4. 木型製作競技中は安全作業に心がけること。

公表

第55回技能五輪全国大会 「木型」職種 持参材料

持参材料

競技場下見〔11月24日（金）午前9時〕の際に、
下記の材料を持参すること。（競技場では製作材料の用意はないので注意のこと）

1. ひめこ松材 または類似する松材、および樹脂材。
2. 材料の使い分けは下表の指定を参照する。
3. 樹脂材は手工具で加工できるものとし、各自使い慣れたものを使用する。
4. かんな等仕上げ加工してあるもので、はぎ合わせたものでも可。
5. 材料許容寸法は±1 mmの範囲とし、樹脂材厚さのみ ${}^{+1}_{-0}$ mmとする。

製作材料（予備材を含む）

部位	材料指定	長さ mm	幅 mm	厚さ mm	個数		
模型本体	木材	220	×	220	×	36.0	2
		190	×	95	×	19.0	1
フランジ	樹脂材	240	×	56	×	17.4	1
		150	×	90	×	14.4	1
巾木	木、樹脂 どちらも可	150	×	85	×	15.4	1
		70	×	70	×	28.0	1

樹脂系内R用面剤（常時使用のもので可）

（注）樹脂面剤を使用の際は、保護具を着用のこと

現図板（しなべニヤ）

5. 5 × 300 × 300 · · · 1

公 表

第55回技能五輪全国大会 「木型」職種 設備基準

主要な競技機材（寸法単位mm）

設備機材名	仕 様	数 量	調達先	備 考
作業台（木工万力付き）	2000×900×750	選手数+1	中央	万力の可動チェック
けがき定盤	約500×500	1	〃	表面のさび等整備

第55回技能五輪全国大会 「木型」職種 持参工具等一覧表

手工具、副資材

品 名	寸法 又は 規格	数 量	備 考
かんな	荒・中・仕上・木口用	任意	
小かんな	通常の小型のもの	任意	
きわかんな	右・左 (中型のもの)	任意	
外丸さおかんな	各Rの加工ができるもの	任意	
両刃のこぎり	240, 270, 300mm 程度のもの	任意	
外丸のみ	各Rの加工ができるもの	任意	
平のみ	6, 9, 12, 15, 18, 21, 24, 30mm	任意	
丸しゃくりのみ (丸すくいのみ)	各Rの加工ができるもの	任意	
廻しひきのこぎり		任意	
3つ目・4つ目きり、つぼぎり	つぼぎりはΦ 6, 8mm 程度のもの	任意	
だぼ木、朱肉		任意	
くり 小刀		任意	
げんのう及びポンチ	大, 小 (釘しめ用)	任意	
けびき及び平がき	かまけびき, けびき	任意	
ゲージ作製用材	はがき大のもの	任意	各自使用のもの
釘ぬき又はペンチ (ニッパ)		任意	
直角スコヤ及び自由がね	大, 中, 小	任意	自由がねは中1
コンパス, 三角定規	中, 小	任意	
スケール (伸び尺も可)	150及び300mm程度のもの	任意	
ノギス、ハイトゲージ	300mm程度測定ができるもの	任意	
イケール	175×200mm程度のもの	任意	代用のもの可
小口台及びつき台	各自で使用しているもの	任意	
小型 計算機		任意	三角関数付き
鉛筆	黒・青・赤	任意	
樹脂面剤及び成形用ヘラ	3, 5mmのR成形ができるもの	任意	各自使用のもの
クリヤラッカー、うすめ液	各自で使用しているもの	任意	
クリヤラッカー容器及び刷毛	小型のもの	任意	塗装用
ボンド及びヘラ	各自で使用しているもの	任意	接着用
瞬間接着剤	各自で使用しているもの	任意	
サンドペーパー		任意	研磨用
丸くぎ及び びょう		任意	はがれ防止用

電動工具、関連付従工具

ハンドドリル	充電式、もしくはコード式	任意	
ドリル、および皿もみドリル	各自で使用しているもの	任意	
スリムビス、および木ねじ	各自で使用しているもの	任意	
ハンドドリル用ビット、ドライバー	各自で使用しているもの	任意	

- 注意 1) 工具は上記のものを基本とし、準ずるものも可とします。
- 2) 服装は作業衣・作業靴・作業帽を着用して下さい。
- 3) 砥石類は若干用意してあります。
- 4) 競技場下見（競技前日午前）のときに各自が持参した削り台の取り付けと修正作業を行います。
従って、その時までに工具類が競技場に着荷するように手配して下さい。
- 5) 削り台については別紙に示すものを持参して下さい。
- 6) 削り台の修正用のかんなは上記以外のものを使用して下さい。
- 7) 手元照明と延長コード及びその取り付け用木片を持参して下さい。
- 8) 樹脂面剤、瞬間接着剤、クリヤラッカー、うすめ液等を使用の際は取り扱いに留意し、
保護具を着用のこと。

第55回技能五輪大会「木型」職種競技会場設備基準

作業台および削り台の図

